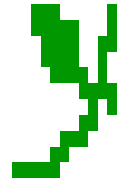


10月の植物の育て方



※家庭菜園※

植え付け、タネまき

冬を越して春に収穫するマメ科のエンドウとソラマメは、10月中にタネをまきます。春どりのキャベツや大根などもタネまき適期です。冬を越す春どり野菜の栽培は、品種の選択が最も大切です。地域に合った品種を選び、まきどきをよく勘案しましょう。

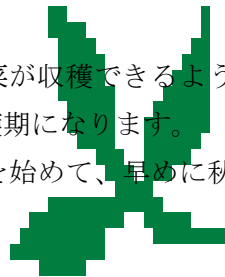
主な管理

直まきの野菜では間引きと追肥、育苗した野菜では追肥、中耕、除草が管理の要点です。株の小さなうちは株のまわりに追肥をします。株が大きくなってきたら、畝(栽培ベッド)の両わきの肩(端)をクワで掘り追肥し、再び土を戻して畝の形を整えておきます。その際、葉を傷めないようにていねいに作業します。

収穫

9月上旬まきのほうれん草や小松菜が収穫できるようになります。10月下旬にはカリフラワーや根深ネギ、大根なども収穫期になります。

家庭菜園では適期の前から収穫を始めて、早めに秋の味覚を楽しむことをおすすめします。



☆香り12ヶ月 キンモクセイ☆

1年を通して、これほど香り高い木は他に類を見ません。香る樹木の王様といってもよいでしょう。

芳香剤の香りとしても古くから親しまれていますが、逆に芳香剤のおいがる木、という悪い印象をもたれている方もいらっしゃるようです。

そういう方も、まずは天然の香りのよさを楽しんでみてください！！

